



お茶香るまち

# さやま 議会だより

No.194

平成29年8月



## 子ども・議会体験プログラム(7月21日)

6月定例会

早期不妊検査・治療に助成金支給案を可決

2

4月臨時会

国保税の軽減措置拡大を承認

3

委員会紹介

4~6

一般質問(16人)

7~14

市議会の活動

15

狭山市議会ホームページ <http://www.city.sayama.saitama.jp/gikai/>  
狭山市公式モバイルサイト <http://www.city.sayama.saitama.jp/mobile/>

議会だよりは定例会(年4回)終了後に発行します



# 早期不妊検査・治療に助成金支給案を可決



6月定例会  
6月8日～6月26日

第2回定例会では、「平成29年度一般会計補正予算」など、9議案が市長から提出されました。議長を除く21人の議員で採決の結果、原案のとおり同意・可決しました。

**◆主な議案審議**  
◆大規模工場等の用途及び規模を定める条例  
地域防災計画に基づき自衛水防組織の設置を促すもの

◆大規模工場等の用途及び規模を定める条例  
A 近隣流域自治体とともに、河川管理者の埼玉県と浸水想定区域指定の前提となる水位周知河川の指定に向けた協議を行っている。

◆職員勤務時間等に関する条例の一部改正  
A 近隣流域自治体とともに、河川管理者の埼玉県と浸水想定区域指定の前提となる水位周知河川の指定に向けた協議を行っている。

◆育児短時間勤務や介護休暇を創設するもの  
A 育児短時間勤務や介護休暇を創設するもの

◆育児短時間勤務はどのような制度になるのか。  
A 子どもが小学生になるまで、育児を理由に在職の間、おおむね半分程度の時間での勤務が可能となる。

◆介護休暇の創設の背景  
A 介護休暇の創設の背景

◆不老川などの浸水想定区域についても、今後指定し

と今後の制度活用は。  
A 仕事と介護の二重の負担から、職務遂行への影響や離職も考えられる。当制度により、要介護者の介護状態に応じた休暇の取得が可能となり、離職せずに職務を継続できるため、業務に習熟した職員の確保と効率的な業務遂行が見込まれる。

◆職員勤務時間等に関する条例の一部改正  
A 近隣流域自治体とともに、河川管理者の埼玉県と浸水想定区域指定の前提となる水位周知河川の指定に向けた協議を行っている。

◆育児短時間勤務や介護休暇を創設するもの  
A 育児短時間勤務や介護休暇を創設するもの

◆育児短時間勤務はどのような制度になるのか。  
A 子どもが小学生になるまで、育児を理由に在職の間、おおむね半分程度の時間での勤務が可能となる。

◆介護休暇の創設の背景  
A 介護休暇の創設の背景

◆不老川などの浸水想定区域についても、今後指定し

職員の働き方の選択肢が広がる。また、休業期間の拡大による、男性職員の積極的な育児への参加は、女性の仕事と子育ての両立を後押しするとともに、男性自身の仕事の質の向上や視野の拡大も見込まれる。

◆市税条例の一部改正

◆市税条例の一部改正  
A 納税義務者の合計所得金額が1千万円を超えた場合、控除を適用しないもの

◆控除対象配偶者が、同一生計配偶者と変更されたが、具体的には。  
A 控除対象配偶者が、同一生計配偶者と生計を同じくする配偶者のうち、前年の合計所得金額が38万円以下の方が対象となる。また、市民税における所得控除の対象としての配偶者は、民法の規定に従い、内縁関係にある配偶者などは、対象とならない。

◆納税義務者と生計を同じくする配偶者のうち、前年の合計所得金額が38万円以下の方が対象となる。また、市民税における所得控除の対象としての配偶者は、民法の規定に従い、内縁関係にある配偶者などは、対象とならない。

◆納税義務者と生計を同じくする配偶者のうち、前年の合計所得金額が38万円以下の方が対象となる。また、市民税における所得控除の対象としての配偶者は、民法の規定に従い、内縁関係にある配偶者などは、対象とならない。

◆一般会計補正予算  
助成の対象となる早期不妊検査、早期不妊治療の内容と助成額は。  
A 不妊検査は、検査開始時の妻の年齢が43歳未満で、子宮卵管造影法検査などが対象で、助成金は1回限り2万円が上限。不妊治療は、初回治療時の妻の年齢が35歳未満で、体外受精と顕微授精が対象となり、埼玉県不妊治療費助成事業の助成を受けている方を対象に、初回に限り10万円を上限に助成する。

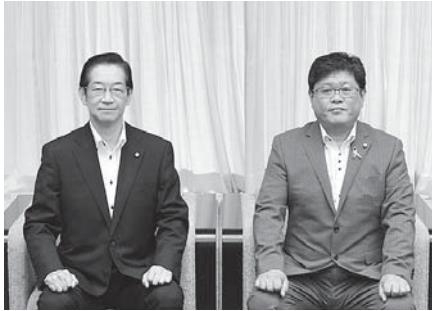
◆その他の議案

◆「いずれも原案同意・可決」  
◆人事 ◆監査委員の選任(永井保氏) ◆その他 ◆29年度国民健康保険特別会計補正予算、市道路線の認定(2)

第2回定例会と次ページに掲載の臨時会に提出されたすべての議案が、総員で同意・可決・承認されました。

## 議長・副議長就任あいさつ

スピード感を持って  
真剣勝負!



齋藤誠議長 太田博希副議長

このたび議員各位のご推挙を賜り、議長・副議長の大任を拝しました。ともに、狭山市議会第64代であります。さて昨今、全国的に地方議会を取り巻く環境は、人口の減少、それに伴う収支減、さらには一部の地方議員の不祥事など大変厳しいものがあります。が、わが狭山市議会では、議決機関としての自覚を深め、これまで取り組んできた、開かれた議会に向けて、

さらに存在感のある、そして市民に分かりやすい議会運営に努めてまいります。

本年度も「子ども・議会体験プログラム」を実施し、多くの子ども達が議会を身近に感じ、狭山市の将来を担う一助となるようすすめてまいります。

また、議会ICTを推進することによって、広く市民の皆様、議会をさらに分かりやすくすること、そして議員発・議会発の政策条例の策定を目指して取り組んでまいります。

公平公正な議会運営に誠実一路をもって努め抜き、すべてに真剣勝負で臨み、議会に与えられた案件はスピード感を持って対応してまいります。

狭山市のさらなる発展と市民福祉の増進に全力を尽くしてまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

## 国保税の軽減措置拡大を承認

4月臨時会  
4月21日

第1回臨時会では、「国民健康保険条例の一部改正」など市長提出議案4件を、議長を除く21人の議員で採決の結果、原案のとおり承認しました。また、議長・副議長を新たに選出しました。

◆主な議案審議

◆国民健康保険条例の一部改正(専決処分)

◆国保税の軽減措置を拡大するもの

◆65歳以上の単身世帯と2人世帯の年金収入の上限額と税額は。  
A 単身世帯の年金収入の上限額は、5割軽減は19万円以下、2割軽減は21万円以下。税額は、5割軽減では7万2000円から1万6千円が減額となり5万4千200円、2割軽減では9万2000円から6万4000円が減額となり8万3千800円になる。

◆市税条例等の一部改正(専決処分)

◆市税条例等の一部改正(専決処分)  
A 所得税と住民税の申告書をあらかじめ提出しておけば、上場株式などの配当所得について住民税と所得税で異なる課税方式を選択

◆個人市民税はどのような改正されるのか。  
A 所得税と住民税の申告書をあらかじめ提出しておけば、上場株式などの配当所得について住民税と所得税で異なる課税方式を選択

◆市税条例等の一部改正(専決処分)  
A 所得税と住民税の申告書をあらかじめ提出しておけば、上場株式などの配当所得について住民税と所得税で異なる課税方式を選択

◆市税条例等の一部改正(専決処分)  
A 所得税と住民税の申告書をあらかじめ提出しておけば、上場株式などの配当所得について住民税と所得税で異なる課税方式を選択

緊急質問

◆緊急質問  
A 議員と中村議員から、市職員が死亡した件について緊急質問がありました。詳しくは、ホームページの会議録をご覧ください。



# 市民ニーズを反映して、 将来を見据えた地域拠点づくりのあり方を

## 総務経済委員会

- 委員長 三浦和也
- 副委員長 西塚和音
- 委員 太田博希
- 委員 加賀谷勉
- 委員 猪股嘉直
- 委員 中村正義
- 委員 磯野和夫
- 委員 田村秀二

総務経済委員会では、総合政策、総務、商工、観光、農業、協働自治、市民文化、危機管理のほか、他の常任委員会が担当しない事項を審査します。

### ◆今年度の活動テーマ

- ①危機管理の取り組みについて
- ②地域拠点づくりのあり方について
- ③産業振興について
- ④公共施設の管理のあり方について、の4点を主なテーマに取り上げました。

今年度の動きとして、入曽地区では、昨年の台風9号に



冠水した道路(昨年9月)

よる不老川の氾濫を踏まえ、入曽地区防災計画が策定される予定です。今後、入



(後列左から)太田委員、加賀谷委員、磯野委員、中村委員、田村委員、猪股委員  
(前列)三浦委員長 西塚副委員長

### 活動テーマ

- ・危機管理の取り組み
- ・地域拠点づくりのあり方
- ・産業振興
- ・公共施設の管理のあり方

また、活力を生み、市の魅力につなげるためのシティプロモーションや商工業、農業だけでなく観光も含めた産業振興さらに、昨年度に策定された狭山市公共施設等総合管理計画をベースとした「公共施設再編計画(仮称)及び実施計画」やまちづくり条例の策定に向けた今後の動きなどを受け、上記の活動テーマを踏まえた調査・確認を行い、市民ニーズを取り入れながら市政に反映できる委員会を目指します。

# 教育・福祉の増進のため

## 市民目線を忘れずに審査

## 文教厚生委員会

- 委員長 金子広和
- 副委員長 矢馳一郎
- 委員 内藤光雄
- 委員 笹本英輔
- 委員 大沢えみ子
- 委員 新良守克
- 委員 齋藤誠

文教厚生委員会では、子育てや、学校、スポーツのこと、介護や障害者の施策、教育・健康・福祉などの政策や条例に関する事項を審査します。

### ◆今年度の活動テーマ

狭山市では、平成29年3月に「第4次総合計画」に基づいて、「公共施設等総合管理計画」を策定しています。基本方針では「公共施設の統廃合等を計画的に実施し、40年間で延床面積を30%削減」とあり、対象には教育・福祉施設も多く含まれています。



新設された地域包括支援センターを視察

当委員会では、公共施設の維持管理をしっかりと見据え、必要なサービスを保ちながらの保全と再編を考えていきます。

- 活動テーマ**
- ・仕事と子育ての両立支援
  - ・健康長寿の推進と支援
  - ・学校の規模と配置の適正化
  - ・必要なサービスを保ちながらの保全と再編

また、市民の皆さんがいつでも健康で生き生きと暮らしているように、生涯スポーツの振興や健康づくりの推進について調査するとともに、子育ての環境整備、高齢者の健康長寿、学校の適正規模など、今年度の活動テーマに沿って専門的な視点で審査し、教育・福祉の増進のため全力で取り組みます。

# よりわかりやすい 議会を目指して

## 議会運営委員会

議会運営委員会は、市議会の運営、会議規則、委員会に関する条例、議長の間に関する事項を所管します。また、陳情の扱いなども審議します。

### ◆今年度の活動テーマ

「子ども・議会体験プログラム」の実施、議会ICTの推進、政策条例の策定手順の検討、災害対応指針の補強・充実の検討、議会を傍聴しやすくするための工夫、会期日程の見直し検討の6項目を主なテーマにして活動していきます。スムーズな議会運営に向けて、市民目線で分かりやすい議会や議会全体の活性化に資する案件について調査研究を行います。

- 委員長 新良 守克
- 副委員長 内藤 光雄
- 委員 金子 広和
- 委員 三浦 和也
- 委員 綿貫 伸子
- 委員 町田 昌弘
- 委員 大沢 えみ子
- 委員 中村 正義



(後列左から)金子委員、町田委員、綿貫委員、大沢委員、中村委員、三浦委員  
(前列)新良委員長 内藤副委員長

# 安心・安全な暮らしのために

## 基地対策特別委員会

基地対策特別委員会では、基地が所在することで発生する「騒音」などの生活環境への影響、また、安全面での配慮など、市民生活にかかる負担を少しでも軽減できるよう、航空自衛隊入間基地や北関東防衛局などに要望してまいります。

### ◆今年度の活動予定

- 次期電波測定装置搭載機(C2)の状況確認
- 入間基地隣接留保地の利用
- 入学式・卒業式などの公式行事に伴う飛行時間の配慮を要望
- 航空祭の開催に伴う安全飛行の徹底を要望

- 委員長 土方 隆司
- 副委員長 猪股 嘉直
- 委員 千葉 良秋
- 委員 西塚 和音
- 委員 矢馳 一郎
- 委員 笹本 英輔
- 委員 綿貫 伸子
- 委員 中村 正義



(後列左から)笹本委員、千葉委員、中村委員、矢馳委員、西塚委員、綿貫委員  
(前列)土方委員長 猪股副委員長



# そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。また、議員名の横の2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)。



## スポーツによる青少年の育成と豊かな狭山市

土方 隆司 (新政みらい)



### その他のテーマ

- ▶スポーツ推進の意義と効果
- ▶選手の育成と支援
- ▶スポーツ施設の充実

#### ◆スポーツを通して豊かな人間形成を

時代の変化とともに行政課題やニーズは変化するものであるが、子ども達に豊かな未来を示していくことは、いつの時代も変わらないものである。子ども達の未来を築くことが狭山市の未来を築いていくことに等しいと考えるが、スポーツによる効果を踏まえスポーツ推進にかかる市長の所信は。

**市長** スポーツは、体力の向上や生活習慣病の予防、心身のリフレッシュなど、心と体の健康に大きな役割を果たしている。また、ジュニア期からスポーツに親しむことは、フェアプレー精神や豊かな人間性の醸成につながり、スポーツを通じて築かれた人間関係は一生の宝になると考えている。スポーツ振興に、より一層取り組み、誰

もが気軽にスポーツを楽しむ環境を整備するとともに、リオオリンピック近代五種日本代表選手として活躍した、本市出身の朝長なつ美選手のような、世界の大舞台で活躍できるトップアスリートが、さやまっ子の中から一人でも多く輩出されるよう、各種団体の協力を得ながら、競技スポーツの振興を図っていききたい。



夢に向かい  
野球に励む児童



## 高齢化が進む中での介護保険制度の持続を!!

内藤 光雄 (新政みらい)



### その他のテーマ

- ▶狭山市特有の課題は
- ▶制度の幅広い周知を
- ▶制度を健全に持続するために

#### ◆制度施行から16年が経過する中での課題

第1号被保険者が、制度施行時の20,249人から約2倍の44,814名となる中で、現状の課題は。  
**長寿健康部長** 制度発足後、介護認定者数やサービス利用者数、予算規模がおよそ3倍となっている。今後も高齢者の増加に伴い介護認定者と保険給付費の増大が予想され、制度をいかに持続させるかが最大の課題と認識している。

#### ◆増大する保険給付費の抑制

①繰入金が当初の約3倍の14億8,645万2千円となっており、一般会計全体に与える影響が懸念されるが、見解は。

②保険給付費の増大が予測される中、介護保険制度の持続性をどのように担保していくのか。

**長寿健康部長** ①介護保険制度の継続性を保ちつつ、どう繰入金の縮減を図っていくかが課題で、そのためには、保険給付費の上昇を抑制することが第一である。

**市長** ②将来にわたり、高齢者のみならず、その家族が安心して暮らしていける仕組みとして、さらなる工夫と先進事例の研究を行うと同時に、財政面からもしっかりと継続性が担保されるよう、行財政運営の健全化を図り、介護保険制度の充実に取り組んでいきたい。

第1号被保険者…  
65歳以上の方  
第2号被保険者…  
40歳から64歳以下の方



(後列左から)土方委員、町田委員、大島委員、高橋委員、望月委員  
(前列)綿貫委員長 千葉副委員長

- |    |    |    |    |           |      |     |
|----|----|----|----|-----------|------|-----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員        | 副委員長 | 委員長 |
| 大島 | 望月 | 町田 | 土方 | 高橋        | 千葉   | 綿貫  |
| 政教 | 高志 | 弘  | 隆司 | フランクソン久美子 | 良秋   | 伸子  |

## 建設環境委員会

建設環境委員会では、生活環境、都市整備、都市計画道路、上下水道など、環境と都市基盤に関する事項を審査します。

#### ◆今年度の活動テーマ

省エネルギー型まちづくりを推進

地球温暖化が深刻化するなか、対策が急務となつていいます。狭山市は第二次環境基本計画で、低炭素社会形成へむけた地域からの取り組みについて具体的な施策を掲げています。近隣市でも大規模なエコタウンプロジェクトが始まり、当市における省エネルギー支援施策、ミニエコタウン事業の推進を調査します。

快適で安全安心なまちづくりを推進する

①入曽駅周辺整備については、駅周辺の安全性や利便性の向上、入間小学校跡地を中心とした駅前広場創出につ



市道の認定時には必ず現地を視察

て重要な計画であるとの観点から調査します。  
②都市計画道路東京狭山線から狭山市駅前へアクセスする際の要となる路線である、都市計画道路狭山市駅加佐志線の進捗状況を調査します。  
③インフラの維持管理は、安全で、快適な生活を送るために重要です。今後は、厳しい財政が見込まれる中、計画的、総合的な管理が必要です。上下水道や道路、橋梁などのインフラの適切な維持管理について調査します。

## 省エネルギー型、安全・安心なまちづくりを推進するために

## 狭山市健全発展特別委員会

狭山市健全発展特別委員会は、「市民の負託に応える合議体」として、「狭山市を将来にわたり健全に発展させ、市民福祉の向上を図ること」を目的に設置した特別委員会です。

#### ◆活動テーマ

当委員会の設置目的を遂行するための調査事項として、「茶の花号」と「公共交通の将来像」の二つをテーマに調査をしています。今年3月には、「茶の花号」についての報告書を提出し、12月をめどに「公共交通の将来像」について、狭山市の健全な発展と市民福祉の増進を見据えた提言をしていきます。

- |    |    |    |    |    |    |      |     |
|----|----|----|----|----|----|------|-----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 |
| 大島 | 望月 | 綿貫 | 土方 | 金子 | 千葉 | 三浦   | 加賀谷 |
| 政教 | 高志 | 伸子 | 隆司 | 広和 | 良秋 | 和也   | 勉   |



(後列左から)土方委員、千葉委員、大島委員、綿貫委員、金子委員、望月委員  
(前列)加賀谷委員長 三浦副委員長

## 狭山市を将来にわたり健全に発展させるために

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧になれない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。


04-2953-1111 内線3313



# そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。また、議員名の横の2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)。

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、16名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】



**国保税率 37%アップのシミュレーション NO!**  
猪股 嘉直 (日本共産党)


- その他のテーマ
- ▶ 国保税の引き上げやめよ
  - ▶ 職員の自死繰り返すな
  - ▶ パブコメ制度を有効に



◆国民健康保険税の個人負担を増やさないで  
国保の都道府県化で、税率引き上げが懸念されている。市の対応で引き上げないように。  
**長寿健康部長** 県から示される標準保険税率や事業納付金の内容を精査し、市の財政状況も考慮した上で、国民健康保険運営協議会の意見を聞いて決定したいと考えている。

◆市職員の職場環境の改善を  
職員が亡くなるという悲しいできごとを繰り返さないよう、職場環境の改善は。  
**総務部長** 職員のワーク・ライフ・バランスの充実を図っていく上で、休暇の取得しやすい環境づくりに努めていく。また、メンタルヘルス相談やカウンセリング受診を推奨するなどしている。

◆パブリックコメントの意見数を増やすように  
パブリックコメント制度が有効に機能していない。意見数0件と1件で50%超。改善策は。  
**総合政策部長** 意見数は、社会情勢や市民の関心の程度などにより差があると考え。この制度は国の制度に準じたもので、見直す考えはないが、市民が市政運営に参画するための一つの手法であることから、一層の周知を図りたい。

**「学校の規模と配置の適正化」の原点は何か**  
三浦 和也 (創政会)


- その他のテーマ
- ▶ 学校の規模と配置の適正化
  - ▶ 戸別収集化の推進
  - ▶ 入曽地区地域交流施設(仮称)



◆基本方針見直しの今後のスケジュールは  
公共施設等総合管理計画などとの整合性も考慮し、「小・中学校の規模と配置の適正化に関する基本方針」見直しの今後のスケジュールは。  
**生涯学習部長** 見直しにあたっては、児童生徒数の動向を精査し、新たな推計値をもとに検討を行うこと、全市的な視点で改めて適正規模、適正

配置の検証をすること、また、公共施設等総合管理計画などとの整合性を図る必要があるが、平成29年度末までには市としての方針決定が図れるよう見直し作業に取り組んでいきたい。

◆戸別収集化の推進について、市の考えを問う  
ごみの戸別収集化を推進する考えは。  
**環境経済部長** 個別の排出指導が容易となり、排出マナーの改善が図られ、排出者責任の明確化によるごみの減量効果も期待できると考えるが、収集コストの増加が大きな課題となる。戸別収集を導入している自治体では、ごみ収集の有料化を実施しているケースが多く見受けられるが、有料化は市民生活への影響が大きいことから、慎重な検討が必要と考えている。

**学校給食費は「私会計」から「公会計」へ移行すべき**  
金子 広和 (創造)


- その他のテーマ
- ▶ 学校給食費の会計・管理
  - ▶ 旧東中学校の跡地利用



◆コンプライアンス(法令遵守)問題の解消や教職員の業務負担の軽減を  
狭山市では学校給食費を私費と定め、歳入歳出予算に編入していない。また、管理者と債権者は学校長であり、教職員などが管理・徴収し、現金の保管をしている学校もある。地方自治法「第210条、235条の4第2項」や地方公務員法「第35

条」などの規定からも「公会計」へ移行すべきでは。  
**教育長** 国・県の動向を注視しながら、他市の導入状況も踏まえ、そのメリットとデメリットなども含め、調査・研究したい。

◆旧東中学校の跡地利用  
現在も「用途・目的」は行政財産(学校施設)のままだが、いつまで今の使用方法を続けるのか。また、地域住民の意見をどう跡地利用に反映させるのか。  
**市長** さまざまな視点から総合的に検討を進め、できる限り早い時期に跡地利用の方向性を示したい。地域住民の意見の反映は、今後跡地利用の具体的な検討を進める中で、時宜を捉えて適切な方法で意見を聞いていく。

**誰もが住みよい福祉のまちづくり**  
大沢 えみ子 (日本共産党)

- その他のテーマ
- ▶ 福祉環境整備要綱の見直しを
  - ▶ 障害者個別支援計画を早期に
  - ▶ 高齢者へのごみ戸別収集



◆障がい者福祉のさらなる充実を  
①トイレの高さや複数系統の洋式化など、現状に合わせて福祉環境整備要綱の見直しを行ってほしいが、市の考えは。  
②災害時要援護者支援を希望する方のうち、障害者手帳保持者は何人くらいか。第4次障害者福祉プランに、災害時個別支援計画の策定目標を掲げ、早急に進めるべきではないか。  
**福祉こども部長** ①平成8年の改正以降、要綱の見直しを行っていないが、トイレの仕様など一部の内容は見直しが必要と認識している。  
②支援希望者は8,700人で、うち障害者手帳保持者は2,200人。また、個別支援計画の早期策定は大変重要と考えているが、第4次障害者福祉プランでの目標値設定は難しい。

◆だれもが高齢者に。ごみの戸別収集継続を  
高齢者のごみの戸別収集について、事業を継続するための検討状況は。  
**環境経済部長** 本年度は再任用職員を活用し、待機中の方にも対応できる体制が確保できている。将来的に戸別収集が必要な方が増え、直営が困難となった場合は、委託が必要と考える。



ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧いただけません。ホームページをご覧にならない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313



# そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。また、議員名の横の2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)。

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、16名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】



## まち・ひと・しごと創生 全力で推進を!

千葉 良秋 (創政会)



### その他のテーマ

- ▶ 企業誘致とその環境整備
- ▶ 公共施設や団地リノベーション
- ▶ 市内循環交通網の整備

#### ◆安定した雇用の創出のために

正規雇用の拡充に向けた取り組みは、**環境経済部長** 市内に住所を有する方を新規に1年以上正規雇用した企業に対し、助成金を交付するなどして正規雇用を促すほか、ふるさとハローワークや就労支援サイト「茶レンジJOBさやま(現「本物づくりのまち 狭山」)」で、

雇用情報の収集と提供を行っている。

また、産業労働センターでは、職業能力開発講座などの開講、ハローワーク所沢との就職面接会、県主催の合同面接会の開催情報提供などを行っている。

#### ◆若い世代の結婚・出産・子育てのために

子ども・子育て支援のワンストップ化に向けた取り組みは、

**総合政策部長** 母子保健型事業(保健センター)、基本型事業(総合子育て支援センター)、特定型事業(保育幼稚園課)の各実施機関が、情報を共有し緊密に連携することで、子育て世代包括支援センターとしての機能を発揮し、妊娠期から切れ目のない支援に取り組んでいる。



## 教育こそ持続可能な 社会の基盤

加賀谷 勉 (公明党)



### その他のテーマ

- ▶ 子ども達一人ひとりと向き合う
- ▶ 「チーム学校」の視点
- ▶ 食品ロスを福祉につなげる

#### ◆子ども達の可能性を最大限開花させる基盤づくり

①学校運営に、地域や外部の人材が関わる「チーム学校」の視点が必要と考えるが、見解は。  
②深刻化する教員の長時間勤務の改善に、どのように取り組んでいるのか。  
③ICTの活用による学校業務の効率化や勤務時間の適正な管理が重要と考えるが、見解は。

**教育長** ①これまでも各小中学校に学校応援団を組織し、学校支援ボランティア、英語活動支援員、部活動外部指導員、図書館ボランティアなど地域の方々が学校支援に当たっているが、今後も、チーム学校の視点から、地域の人材を積極的に活用し、学校運営の充実を図っていききたい。

**学校教育部長** ②学習支援ボランティアや部活動外部指導員などを積極的に活用し、教員の負担軽減を図っているほか、年次休暇の計画的取得の促進やノー残業デー、定時に退庁するふれあいデーの奨励などを実施している。

③今年度から、中学校に校務支援ソフトを導入して、業務の軽減を図っており、次年度以降、小学校にも導入予定。また、9月からタイムカードを導入して、勤務時間の適正な管理を行っていく。



## ひとり親家庭への支援の 強化を!

綿貫 伸子 (公明党)



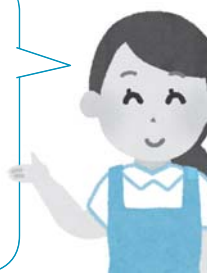
### その他のテーマ

- ▶ DV相談窓口の周知を
- ▶ 母子父子寡婦福祉資金のPRを
- ▶ 養育費確保の推進を

#### ◆ひとり親家庭等日常生活支援事業の導入を

ひとり親家庭等日常生活支援事業は、55.6%の市町村が導入し、低廉な費用で生活支援と子育て支援を提供している。経済的に余裕がないひとり親に対し、支援対策の一環として、ファミリーサポートの利用料を半額にするなどの対策を講じてもらいたいが、見解は。

ひとり親家庭等日常生活支援事業とは、国、県、市で費用を助成し、ホームヘルパーなどを派遣し生活支援と、子育て支援を行う国の制度です。  
1時間あたりの利用料は、児童扶養手当支給水準の家庭では、生活援助は150円、子育て支援は70円、等と所得により設定されています。(厚労省HP参照)



**福祉子ども部長** 狭山市の利用料は一律700円で、さらに30分以内の利用は350円としており、近隣市に比べ利用しやすい料金と考えている。利用料の減額は、ひとり親家庭の利用状況などを調査した上で検討する。

#### ◆ひとり親家庭のための一元的な情報提供

ひとり親家庭向けの冊子「子育て支援のご案内」をさらに周知する必要があるのでは。

**福祉子ども部長** 離婚についての相談や児童扶養手当などの申請、相談など機会を捉えて配布している。また、児童扶養手当の受給者には、内容を更新した新年度版を毎年8月の現況届受領の際に配布している。これらに加え、公式ホームページにも掲載するなどして周知したい。



## 狭山茶ブランドを 守り続けるために

町田 昌弘 (創造)



### その他のテーマ

- ▶ 被災者に寄り添った対応とは

#### ◆狭山市茶業協会とタッグを組み狭山茶振興を

①さらなる消費拡大策の実施が必要では。  
②二番茶の有効活用に対する考えは。  
**環境経済部長** ①国の地方創生加速化交付金を活用し、狭山市産狭山茶のブランド化事業に取り組んでいる。今後も狭山市産狭山茶を広くPRし、狭山茶の消費拡大に取り組むことで、狭山市のイメージアップにもつなげていきたい。  
②一番茶や抹茶より二番茶のほうがカテキンやビタミンCの含有率が高いという分析結果から、風邪などの予防効果を期待し、うがい用の粉末茶を製造、市内の小中学校4校に配布した。現在、学校の意見も参考に、商品化に向けた研究を進めており、今後も二番茶の特性を生かした商品開発に狭山市茶業協会と連携し取り組んでいく。

#### ◆大災害に対する市の備え

土のうステーションの設置が必要では。  
**都市建設部長** 浸水が発生している状況下では、市から各家庭に土のうを迅速に提供することは難しい。現在、地域の拠点となる地区センターなどに土のうを備蓄しているため、土のうステーションの設置は予定していない。



新茶と花いっぱいまつりは、絶好のPRの場

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧になれない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。  
04-2953-1111 内線3313









# 子ども・議会体験プログラム 未来の市議会議員が議会を体験！

7月21日(金)、狭山市議会の議場や委員会室などを会場に、「子ども・議会体験プログラム」を開催しました。当日は、市内の小学5・6年生25名が参加し、議員を体験。議場での本会議や委員会審査など、普段は入ることのできない場所での体験に、緊張した面持ちで臨んでいました。



オリエンテーションでは体操でリラックス



各委員会に分かれて議案を審議



議員席は緊張感でいっぱい



議場で堂々と発言する子ども議員



議場で委員長は審議内容を報告



委員長報告は採決の参考に



## 広域飯能斎場組合議会

飯能市にある広域飯能斎場は、飯能市・狭山市・日高市の3市で構成された広域飯能斎場組合が運営しており、チェック機関として、市議会と同様の組合議会があります。

広域飯能斎場組合議会は、年2回開会していますが、狭山市議会から3名、飯能市議会から3名、日高市議会から2名の計8名の議員が選出され、議会運営にあたっています。

### 狭山市選出議員

内藤光雄議員、望月高志議員、中村正義議員



南房総市の斎場を視察



## 埼玉西部消防組合議会

狭山市の消防は、平成25年度から、狭山市、所沢市、飯能市、入間市、日高市の5市で構成された、埼玉西部消防組合が担っています。

埼玉西部消防組合議会では、予算や決算、消防・救急の運営などの審査を16名の組合議員が行っており、内訳は狭山市議会3名、所沢市議会6名、飯能市議会2名、入間市議会3名、日高市議会2名となっています。

### 狭山市選出議員

加賀谷勉議員  
町田昌弘議員  
田村秀二議員



一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、16名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】



## 五輪やW杯の開催を 学校教育で活かす

矢馳 一郎 (創造)



### ◆スポーツを通じた学校教育

①東京五輪やラグビーW杯の開催は、子ども達にとって国際理解、外国語学習やスポーツへの意欲が高まるなどの効果が期待できるが、現在の学校教育での具体的な取り組みは。

②パラリンピックの開催は、子ども達にとって障がい者の方への理解を深める機会となるが、



市内小学校から送られた絵

現在の学校教育での具体的な取り組みは。

**学校教育部長** ①国際スポーツイベントの開催を学校教育に生かす取り組みの必要性を認識しており、まずは子ども達が興味や関心を持ち、市内に社会人ラグビーチームがあることや狭山市がラグビーの事前キャンプ地に立候補していることなど、W杯開催に市もかかわっていることを伝えたい。なお、国際理解を深める取り組みについては、現在、明確な計画はないが、今後、具体的な取り組みを検討していく。

②現時点で明確な計画はないが、6月中に入間野中学校で、障害者スポーツ振興のための事業、「あすチャレ！ school」の開催を予定しており、障害に対する生徒の関心や理解の醸成を図りたい。



## 幹部職員の死亡と 狭山市役所の職場改革

大島 政教 (はつらつ)



### ◆働きやすい職場づくりを

①幹部職員の死亡について、警察の事情聴取はあったのか。

②狭山市として要因解明に向けた取り組みの状況は。

③職員の健康、仕事の効率アップ、市民の福祉向上の視点から、超過勤務の削減方針はどうか。

**市長** ①職員が亡くなった当日、警察による現場検証などが行われ、関係職員が立ち会ったが、その後、市への事情聴取はない。

②当該職員がなぜ死に至ったのか、その理由は本人以外に知るすべはないが、今後、亡くなった職員の業務実態を把握するための外部有識者会議を立ち上げる予定であり、現在はその準備段階にある。

### その他のテーマ

▶市役所の働き方改革

**総務部長** ③これまでも水曜日と金曜日のノー残業デーに定時退庁を徹底してきた。また、残業の多い所属には朝方勤務を励行するとともに、上司みずから配下の職員の規範となり率先して定時退庁できるよう業務の改善に取り組んでいるが、今後も超過勤務時間のさらなる削減を図っていきたいと考えている。



市民福祉と市の進展の館

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧にならない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313



地方自治の発展に寄与した功績で、全国市議会議長会並びに埼玉県市議会議長会から、次の議員が、永年勤続議員として表彰されました。

- 議員在職30年以上  
中村正義議員
- 議員在職25年以上  
大島政教議員
- 議員在職10年以上  
加賀谷勉議員、町田昌弘議員、新良守克議員、齋藤誠議員

功績が認められ  
**表彰**



中村正義議員



大島政教議員



加賀谷勉議員



町田昌弘議員



新良守克議員



齋藤誠議員

## 9月定例会の予定

- 9月1日(金) 開会、議案説明
- 5日(火) 議案質疑
- 6日(水) 議案質疑
- 7日(木)～11日(月) 常任委員会
- 15日(金) 常任委員会(採決)
- 19日(火)～21日(木) 一般質問
- 29日(金) 委員長報告、採決、閉会

土・日曜日を除く。日程は変更になる場合があります。  
 問合せ議会事務局へ ☎ 04-2953-1111 内線 3311  
 FAX 04-2955-2396

## 市議会を傍聴しませんか

狭山市議会は、本会議・委員会とも、どなたでも傍聴ができます。小さなお子さん連れの方も入場できますので、ぜひ、お越しください。また、手話通訳や要約筆記の派遣をご希望の方は、事前に議会事務局へお問い合わせください。

次号の議会だよりは11月10日発行

## パソコンで！スマートフォンで！ 狭山市議会をインターネットで

**ライブ中継** 本会議をライブで配信します。  
 (委員会は除く)

**録画配信** 本会議開催日のおよそ  
 1週間後に配信



## 編集後記

広報委員会では、5月に新たな委員長、副委員長を選出しました。委員会発足以来の歴史を踏襲しつつ、より一層市民の皆様に親しまれる広報活動を目指します。当委員会は、「目に見える議会活動」をお知らせするため、「議会だより編集グループ」「CATV編集グループ」「SNS発信グループ」の3グループで議会情報を提供します。多様な発信媒体を用い、一人でも多くの皆様に議会活動を知っていただく機会の拡充に努めてまいります。

(千葉記)

さやま議会だよりの点字版は  
 市役所・図書館などで閲覧できます

## 表紙の写真「子ども・議会体験プログラム」を開催

夏休みの初日となる7月21日に、市内の小学5・6年生25名が参加し「子ども・議会体験プログラム」を開催しました。議長などの役割決めの段階から積極的に手を挙げる子どもが目立ち、その後の委員会での発言や本会議での真剣に取り組む様子を見ていると、狭山市の明るい未来を感じることができました。

## 広報委員会

委員長	千葉	秋也
副委員長	三浦	和音
委員	塚和	一郎
委員	方一	隆司
委員	貫伸	子義
委員	大み	正
委員	村	

